

令和 年 月 日

〇〇区民 各位

〇〇区長 ■■■■

 月 日( ) 住民主導型 土砂災害等を想定した避難訓練の実施について

標記訓練について、以下のとおり実施しますので、皆様のご協力をお願いします。

**<本訓練のポイント>**

- 今回の避難訓練は、毎年8月末に実施している地震を想定した地震総合防災訓練（市主導）とは違い、大雨等による洪水や土砂災害を想定した住民主導型の避難訓練（区主導）となります。地震の避難訓練のように、訓練開始と同時に避難を開始するものではありません。
- 市からの避難指示を待つのではなく、住民自らが災害の予兆現象に気づき、各自治会や区へ連絡するとともに、自らの判断で自主的に避難を開始し、災害による被害を事前に回避することが大切となります。
- 区長、自治会長、隣組長は、情報伝達体制や連絡方法の確認を行います。
- 住民の皆さんは、緊急避難場所や避難経路の確認を行います。

**1 実施日時** 令和 年 月 日( ) 時 分～( 時間程度)

**2 訓練の流れ**

- 【ステップ1】 大雨時の河川氾濫・土砂災害の予兆現象発見（近隣住民による通報）
- 【ステップ2】 情報伝達 発見住民 ⇒ 隣組長 ⇒ 自治会長 ⇒ 区長 ⇒（市）
- 【ステップ3】 警戒態勢発令 区長 ⇒ 自治会長 ⇒ 隣組長 ⇒ 住民
- 【ステップ4】 自主避難開始判断・緊急避難開始指示 区長 ⇒ 自治会長 ⇒ 隣組長 ⇒ 住民
- 【ステップ5】 自主避難開始・避難状況把握  
⇒ 実際に避難は行いませんので、各自緊急避難場所等の確認をしてください。

**3 訓練での確認事項**

- 区長、自治会長、隣組長
  - ・ 情報伝達体制、連絡方法の確認（※隣組長は、各世帯への連絡方法も確認）
  - ・ 各避難場所における責任者（担当者）の確認
- 住民
  - ・ 緊急避難場所、避難経路の確認  
（自宅、△△保育園、□□いきいき交流センター ××集会所）
  - ・ 事前避難場所（ ）、避難経路の確認